

晴山会 topics

VOL.54

「支えあいがやすらぎを生む、あたたかなまちへ」を テーマに勉強会を開催!!

平成27年2月2日(月) 地域ふれあい広場「はなしま」



2月2日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者100名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は千葉市保健福祉局から、高齢障害部長の大木三雄氏、高齢福祉課長の嶋川進一氏、介護保険課長の須田展司氏を講師として、「支えあいがやすらぎを生む、あたたかなまちへ～介護保険制度の改正と次期千葉市高齢者保健福祉推進計画の概要～」をテーマにした勉強会であった。

講演は、高齢障害部長の大木三雄氏からご挨拶の後、介護保険制度の改正については介護保険課長の須田展司氏から、次期千葉市高齢者保健福祉推進計画の概要については高齢福祉課長の嶋川進一氏から説明があった。

介護保険制度の改正では、今回の改正の主な内容について、介護予防事業が多様化されたことや包括的支援事業が充実されたことが述べられ、平成27年度からの介護保険給付費や介護保険料については見込み値が示された。

また、次期千葉市高齢者保健福祉推進計画の概要では、今回の計画が高齢者が可能な限り地域で暮らしていけるよう「地域包括ケアシステム」の構築・強化を図ることを重点取組項目とした計画で、「地域包括ケアシステム」とは、地域住民参加型の支えあい体制を構築し、生活支援サービスの充実と高齢者の社会参加を促していくようなイメージであることなどを説明された。

今回の講演も、大変参考になる有意義で充実した勉強会であった。

— 第50回地域介護公開研究会について —

次回の開催については、内容等が決まり次第お知らせします。